

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	S.I.C.KIDSぶんぶんハウス豊明校		
○保護者評価実施期間	2025年3月17日 ～ 2025年4月13日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	2025年3月17日 ～ 2025年4月13日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1対1の個別療育であること	支援中のお子様の様子を丁寧に記録し、職員間で情報共有することでお子様一人ひとりに合った支援を提供しています。	保護者様へのフィードバックの内容を日々見直ししながら、家庭と連携した支援の質の向上を図っていきます。
2	原始反射の統合に着目した専門的な運動療育を行っていること	原始反射の統合に向けた専門的な運動療育を行い、お子様一人ひとりの発達の土台を整えることに重点を置いて支援をしています。	支援の質をさらに高めるため、職員同士での振り返りや研修への参加などを引き続き行ってまいります。
3	安心して過ごせる環境づくりを行っていること	安全面に配慮し、日々の清掃や点検など実施するとともに、安心感を持ってもらえるような声かけの工夫や絵カードを使用した視覚的な配慮も行っております。	職員間での情報共有を密に行い、安全点検やお子様への声かけの仕方など、安心してすごすことのできる環境づくりに努めてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様が支援中の様子を直接見ることができないこと	お子様が支援に集中できる環境を守るため、支援中の見学は基本的には行っておりません。	家族支援の一環として、支援室に設置されたカメラの映像をiPadからご覧いただき、職員から効果的な声掛けや支援の方法について保護者様へお伝えする機会を設けております。
2	支援のねらいや内容について、保護者様への説明が十分でないことがあること	支援計画やアプローチ法について、専門的な内容を分かりやすく伝える難しさがあり、限られた時間の中で十分に共有しきれない場合があります。	支援に使用する教具の写真を一覧にまとめたものをご覧いただきながら説明をしたり、言葉だけでは伝わりづらいトレーニングについては、動画を撮影してフィードバックの際にご覧いただけるようにしていきます。
3	個別療育であるため、他のお子様との関わりが少ないこと	1対1の個別療育であるため、グループでの活動は基本的にありません。	個別療育の特性を活かしつつ、季節のイベントや小規模な交流活動を通じてお子様同士が自然な形で関われる機会を設けていきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日		利用児童数		回収数	
S.I.C.KIDSぶんぶんハウス豊明校		2025年5月31日		18名		12名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	2	0	1	・もう少し広いとなおよい。 ・中を見たことがない。	・限られたスペースですが、内容を工夫しながら支援しております。 ・体験時、保護者の方にもトレーニングルームの様子をご覧いただいております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	0	0	0	・よい。	・基準を満たした配置をしております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	2	1	1	・わかりやすい。 ・エレベーターなし	・お子様にとってわかりやすい環境づくりを、今後も続けてまいります。 ・建物の構造上、エレベーターの設置が難しい状況にありますが、お子様が安心して利用できるよう、できる限りの配慮と工夫を続けてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	0	1	0	・きれいだが、入口のドアの立てつけ音が気になる。 ・ゆかつめたいわりには、上ぐつダメと 言われた	・施設内を清潔に保つことに引き続き努めるとともに、ドアの立てつけ音に関するご指摘につきましては、修理が可能かどうか確認いたします。 ・支援内容には、足の反射に刺激を入れるものが多く含まれております。また、同じ時間にご利用されているお子様の怪我にもつながる可能性がありますので、裸足、もしくは滑り止め付きの靴下を履いてのトレーニングをお願いしております。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	1	1	0	・子供がしゃべらないので	・個別療育で、お子様一人ひとりに合った支援を提供しております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	0	0	1	・不明	・支援プログラムに合わせた支援内容を提供しております
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	3	0	0	・何とも言えない	・保護者の方との面談や体験時のお子様の様子から、職員同士で話し合い、計画を作成しております。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	0	0	2		・ガイドラインに沿って支援を進めております。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	2		・計画に沿って支援をしております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	3	0	2		・お子様の発達段階に合わせたプログラムをその都度作成しております。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	2	7		・個別療育のため、交流の機会は設けておりません。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	1	0	0		・契約時にご説明させていただいております。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	1	1	・覚えてない	・作成した計画は、保護者の方にお見せしながら説明し、同意のサインをいただいております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	4	4	2		・面談やご利用の際、ご相談があったときに対応方法などをお伝えしております。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9	1	1	1		・支援後、毎回保護者の方にお子様の支援時の様子について情報共有する時間を設けております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	3	2	0		・ご利用の際に対応させていただいたり、面談を行えるようにしております。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	4	0	0		・お子様に寄り添った支援ができるよう心がけております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	1	6	5	・されてない	・今後、保護者の方に参加していただく子育てコミュニティを開催していく予定です。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	2	2	2		・保護者様からのご要望があれば、面談を行えるようにしております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	2	1	1		・お子様や保護者様にわかりやすいように配慮しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	1	1	1		・Instagramや公式LINEを通じて、日々のお子様の様子を共有しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1	0	1	・製作の作品を外部（豊明市の作品展）で展示することは少し気になりました。	・作品展の出展に関しまして、ご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。今後、お子様たちの活動の成果を共有させていただく際には、より一層事前の説明や同意の確認を徹底してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	1	1	5		・各種マニュアルを策定し、待合室に置いて皆様に周知しております。定期的に訓練も行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	1	1	6		・定期的に訓練を行っております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	4		・今後も、安全面には十分に配慮し、支援を行っていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	0	0	4		・事故等が発生した際には、速やかに保護者様に説明をさせていただいております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11	1	0	0		・お子様に安心して通っていただけるよう、引き続き努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	0	1	0		・お子様に楽しんでいただける支援を、引き続き考えてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	3	1	0	・子どもを預けて、内容を見ることなく終わるので、活動の様子を動画一本だけでもいいので送っていただくと安心です！ ・親が休まらない。	・支援中のお子様の様子をiPadから見学していただく子育てサポートを実施しておりますので、よろしければご利用ください。 ・ご家庭での負担がある中で、毎回の送迎にご協力いただいていること、感謝申し上げます。お子様の発達につながる支援を引き続き考えてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
S.I.C.KIDSぶんぶんハウス豊明校		2025年5月31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	限られたスペースで、内容を工夫しながら支援しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	基準を満たした配置をしております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	段差がある箇所に目印を貼ったり、荷物を入れるかごにネームプレートをつけたりと、お子様にとってわかりやすい環境づくりをしております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎朝、トレーニング開始前に施設内の清掃を行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	必要に応じて、相談室を利用します。	事例がありませんが、そのような状況が発生した場合は、必要に応じて別室を利用します。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	毎日ミーティングを行い、改善が必要なことについて職員全員で情報共有をしております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者様から頂いた評価表をもとに、業務改善を行っております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	毎日ミーティングを行っております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5		第三者評価は行っておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	定期的に、本部が開催する研修を受講しております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	HPにて公開しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	保護者の方との面談やアセスメントシートの記入、体験時のお子様の様子から、職員同士で話し合い、計画を作成しております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	支援に関わる職員全員で、計画の内容を共有しております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	共有された計画書をもとに、支援のプログラムを作成しております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	事業所での様子と、それ以外の場所での様子を把握し、支援に繋げています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	ガイドラインをもとに、お子様一人ひとりに合った支援内容を設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	プログラムの立案は、当日担当する職員が個別で行っています。支援中のお子様の様子を記録に残して共有し、その情報をもとに日々のプログラムを立案しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	お子様の発達段階に合わせたプログラムを、その都度作成しております。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	基本的には個別活動ですが、同じ時間帯に利用されているお子様同士の関わりもあります。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	朝礼を行い、その日行われる支援について情報共有をしております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	終礼を行い、その日行われた支援について情報共有をしております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	毎回支援後に記録を取り、支援の検証・改善につなげております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	半年に一度モニタリングを行い、支援計画の見直しをしております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	指導員からお子様の様子の聞き取りを行い、児童発達支援管理責任者が参加するようにしています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0	5		ご要望があれば、学校などと連携してまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	5		ご要望があれば、共有を行います。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	相談支援事業所を通じて、情報共有と相互理解を図っております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	5		必要に応じて、連携してまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		個別療育のため、交流の機会は設けておりません。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	支援後、毎回保護者の方とお子様の支援時の様子について情報共有する時間を設けております。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	面談やご利用の際に、お子様の対応についてなど、ご相談があったときに対応方法などお伝えしております。	
保	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に説明させていただいております。変更の際には、その都度お知らせしております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	支援後に保護者の方とお話する時間や、モニタリングを行う際に、お子様やご家族の意向をお聞きしています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	作成した計画は、保護者の方にお見せしながら説明を行い、同意のサインをいただいております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	ご利用の際に対応させていただいたり、面談を行えるようにしております。ご相談いただいた内容により、支援の仕方を工夫しております。	

護 者 へ の 説 明 等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	定期的に、保護者の方に参加していただく子育てコミュニティを開催していく予定です。	
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	保護者様からの要望があれば、面談の日程などを調整して、面談を行えるようにしております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	Instagramや公式LINE等を通じて、日々のお子様の様子を共有しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報の記載された書類は、鍵付きの書庫で保管しております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	絵カードを使った視覚支援などを取り入れております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		現在は行っておりません。
非 常 時 等 の 対 応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	各種マニュアルを策定し、待合室に置いて皆様に周知しております。定期的に訓練も行っております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	定期的に訓練を行っております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	アセスメントシートにて確認をしております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	5		対象のお子様はいらっしゃいませんが、食物アレルギーの把握はしております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成し、その計画をもとに研修や訓練、支援を行っております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	避難訓練を行う際は、事前にお伝えしております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットが発生した際は、その時の状況を録画映像を見ながら確認し、全職員で再発防止に向けた対策を考えております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	定期的に、虐待防止委員会を開催しております。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	モニタリング時に、保護者の方にお子様の行動特性等について十分聞き取りを行い、必要のある場合については保護者様へ説明を行えるように準備をしております。	